

令和4年度事業報告

自：令和4年4月1日

至：令和5年3月31日

国内では、長引くコロナ禍からの社会経済活動が正常化に進みつつある中、原材料高騰やロシアによるウクライナ侵攻による世界的なエネルギー価格高騰など、国内経済を取り巻く環境は厳しさが増えています。

そうした中、協会では、本年度、協会創立60周年の節目の年でもあり、「創立60周年記念事業」として、記念式典・業界功労者表彰・記念祝賀会を実施するとともに、「創立60周年記念誌」を刊行いたしました。これも偏に皆様方のご協力・ご支援の賜ものと心から感謝申し上げます。

デジタル化推進事業では、デジタル化導入を模索する会員企業と、各種デジタル化ツールを製品として扱う会員企業等が一堂に会して、情報提供と相談・意見交換をする「てっこうきでん DX ミーティング」を初めて開催するなど、デジタル化による課題解決の促進を図りました。

モノづくり人材育成対策事業では、高校教諭・産業界との懇談会や普通高校も含む進路指導担当教員を対象とした企業見学会を実施したほか、初めて工業系高校若手教員の現場研修を実施、在職者向け技術・技能向上に向けた「きでんスクール」等の研修会の実施や3年ぶりに中学生とその保護者及び教員を対象に工業系高校への進学を促すための企業見学会を開催しました。

協会の重点事業である「MEX 金沢」は、万全の感染対策のもと、3年ぶりに第58回目を開催しました。「MEX 金沢 2022 学生特別企画」では、会員企業のPRをWeb配信と対面のハイブリッドで実施したほか、実際の展示会場内にいるかのような臨場感で見ることができるバーチャルMEXの配信を初めて行いました。

新分野進出支援事業では、自動化・省力化を推進するため、ロボットSIerによって構築された24時間完全無人化ラインを備えた「製造業のDXを実現した工場」などの視察や、講演会、ロボットSI基礎講座などを開催しました。

国際化関連事業では、タイ・AECビジネス促進部会において、今年1月に県とタイ工業省が経済連携の覚書を締結したことから、現地ローカル企業情報の取得や商談の場を設けることについて当協会と県、タイ工業省とが協力して取り組むことを確認したほか、3年ぶりにベトナム及びタイでの展示会に出展しました。

設備・経営資金支援相談事業では、一昨年見直した設備貸与制度については、多くの会員企業から問い合わせがあり更なる周知に努めるとともに、経営技術相談事業においても、巡回相談を実施し、会員企業の課題に工業試験場等の外部協力機関と連携し、相談業務を進め、また、先進地域（産地）を視察し会員企業の製造ラインの改善や受注開拓力の育成に努めました。

環境対策事業では、バイオマスボイラーやその燃料製造現場など先進地域を視察するとともに、水素エネルギー社会の実現に関する講演会を開催しました。

広報・情報提供事業では、協会ホームページから協会事業活動や各種情報を積極的に発信するとともに、機関誌の定期発行や経営動態調査（DI 調査）を行い、金沢港利用促進事業も継続実施してまいりました。

我々を取り巻く経営環境は、厳しい状況ではありますが、創立60周年を機に、会員企業・関係機関各位の連携を一層深め、今後とも地域経済発展の原動力となるべく、会員一同が一層切磋琢磨し、業界の新たな時代に向けて、更なる飛躍を目指したいと考えております。会員各位の協会事業への更なる一層のご参加とご意見・ご指導をお願い申し上げます。

令和5年6月28日

一般社団法人石川県鉄工機電協会
会 長 中 村 健 一

I 創立 60 周年記念事業の実施（設立：昭和 37 年 5 月）

- (1) 記念式典（物故者追悼の儀、業界功労者役員表彰（知事表彰）、業界功労者会長表彰、祝宴）

開催日：令和 4 年 6 月 27 日（月）

会 場：ホテル日航金沢

概 要：記念式典では創立 50 周年以降で物故された 123 名への黙祷の後、3 名の来賓から祝辞（馳県知事、村山県市長会会長、石田県議会議長）を頂戴した。次に、石川県知事から本県機械金属・電機電子産業の振興発展に寄与された功績により 4 名の方々に表彰を行い、続いて、中村会長より協会役員として、永年にわたり業界発展にご尽力いただきました功績により 28 名の方々に表彰した。

（役職は表彰当時のもの）

ア．業界功労者役員表彰（知事表彰）一覧

表彰者名	事業所名
新家 康三	大同工業(株)会長
高松喜与志	高松機械工業(株)会長
西村 武	オリエンタルチエン工業(株)社長
水越 裕治	(株)アクトリー社長

イ．業界功労者会長表彰一覧

表彰者名	事業所名	表彰者名	事業所名
安土 達雄	(株)安土鉄工所会長	土肥 志朗	土肥研磨工業(株)社長
石野 晴紀	(株)石野製作所社長	西田 正清	澁谷工業(株)常務取締役
和泉喜久雄	(株)和泉工業会長	西野 十治	(株)西野製作所社長
岩本 博之	岩本工業(株)社長	東野 哲郎	東野産業(株)社長
打本 照治	(株)月星製作所会長	二木 喜則	(株)フタキ鉄工会長
梶 精能	(株)梶鋳工所社長	別川 稔	(株)別川製作所会長
加納 裕	小松ウオール工業(株)社長	松村 俊一	松村物産(株)社長
越村 一典	富士工業(株)会長	松本 要	松本機械工業(株)社長
小林 靖典	(株)小林製作所社長	宗行伸一郎	(株)ノトアロイ社長
鈴木 信孝	(株)鈴木精機社長	村田 勝	村田金属工業(株)社長
高瀬 政明	ライオンパワー(株)会長	村本 英二	中村留精密工業(株)顧問
多田 和雄	(株)石川コンピュータ・センター会長	山田 律郎	昭和精工(株)社長
谷口 寛	(株)北菱相談役	吉田 守伸	(株)コマテック会長
玉田 善明	タマダ(株)会長	米澤 卓也	暁化学工業(株)社長

- (2) 創立60周年記念誌「激動の時代に輝くために」の刊行

令和 5 年 1 月記念誌発刊、1,050 部（A4 版 40 ページ、全頁カラー）を作成し、会員・役員及び関係機関に配布した。

II 事業実施状況

1 モノづくり人材育成対策事業

- (1) 産業人材の確保・育成のための支援

新年度の工業系高校の募集定員の維持に向けて、協会独自事業として中学校の生徒及

び保護者へ本県の基幹産業であるモノづくりをPRする。

①中学生の工業系高校への進学率を高めるための事業

ア．出張講演会の開催

協同組合等の協力を仰ぎ、モノづくり企業に勤める若手社員に、企業PR及びモノづくりの楽しさを話してもらう。

開催日	学校名	人数	講師
令和4年12月15日(木)	松任中学校	17名	(株)北都鉄工 桑山 友梨 氏

イ．モノづくり企業見学会の開催

中学生とその保護者及び教員を対象に、進路決定前の夏休み中にモノづくり企業見学会を開催し、工業系高校への進学を促す。

開催日	学校名	人数	見学先
令和4年8月25日(木)	松任中学校	17名	中村留精密工業(株)

②工業系高校生の県内就職率を高めるための事業

ア．高校生を対象としたモノづくり講演会及び工場見学会の開催

★モノづくり講演会

開催日	学校名	学年	人数	講師
令和4年11月3日(木)	羽咋工業	全学年	372名	高山リード(株) 代表取締役 高山 徹 氏
令和5年1月19日(木)	県立工業	2年	84名	(株)ランテックス 専務取締役 北村 謙二 氏

★工場見学会

開催日	学校名	学年	人数	見学先
令和4年6月8日(水)	県立工業	3年	81名	石川県鉄工団地(協) (株)石野製作所 (株)別川製作所
令和4年7月5日(火)	小松工業	1年	77名	(株)東振精機 (株)ランテックス
令和4年11月16日(水)	県立工業	1年	83名	旭丘団地(協) 澁谷工業(株) (株)ランテックス
令和4年12月2日(金)	大聖寺 実業	1年	66名	(株)東振精機(金沢工業大学)
令和5年2月1日(水)	羽咋工業	2年	82名	白山工業(株) 石川サンケン(株) (株)西野製作所

イ．高校教員の工場見学会の開催（石川県教育委員会共催）

地元のモノづくり企業を周知すべく、能登・金沢・加賀の3地区の高校教員（工業系に限らず）を対象とした企業見学会を開催する。

地区	開催日	人数	見学先
金沢	令和4年12月1日(木)	21名	サン・プラント工業(株)
能登	令和4年12月2日(金)	19名	石川可鍛製鉄(株)
加賀	令和4年12月6日(火)	18名	(株)タガミ・イーエクス

ウ．保護者へのモノづくり企業の理解促進

生徒の保護者にも地元モノづくり企業を周知・理解してもらうため、保護者総会等の際に企業見学会や経営者等による講演会の開催を促す。

開催日	学校名	人数	見学先
令和4年6月16日(木)	県立工業	36名	(株)白山機工 (株)BBS金明

(2) 若者モノづくり啓発・ネットワーク構築の推進

将来を担う若者や学校関係者との交流・連携を引き続き推進する。

① 工業系高校優良卒業生等の表彰

ア．高等学校工業系学科を優秀な成績で卒業し、会員企業に就職する卒業生を表彰。

表彰式では表彰状及び記念品(ヘッドフォン)を贈呈した。

開催日：令和5年2月16日(木)

会 場：石川県鉄工会館

受賞者：7校7名

学校名	学科	氏名
石川県立大聖寺実業高等学校	機械システム科	谷尾 洸輝
石川県立小松工業高等学校	機械システム科	中野 颯太
石川県立工業高等学校	機械システム科	八日市 凌太
金沢市立工業高等学校	機械科	械塚 晴斗
石川県立金沢北陵高等学校	総合学科	宮腰 英流
石川県立羽咋工業高等学校	機械システム科	小田原 奏大
石川県立七尾東雲高等学校	機械システム科	山下 凜生

イ．石川職業能力開発短期大学校を優秀な成績で卒業し、会員企業に就職する優良卒業生に対し協会会長賞を贈呈。

開催日：令和5年3月11日(土)

会 場：石川職業能力開発短期大学校

受賞者：電子情報技術科 花水 翔矢
生産技術科 田中 奎伍

② 工業系高校教諭との意見交換会及び企業見学会の開催

ア．高校教員の企業見学会

開催日：令和4年12月7日(水) 午前

見学先：(株)別川製作所

イ．工業系高校教員との懇談会

開催日：令和4年12月7日(水) 午後

会 場：石川ハイテク交流センター

参加者：企業38社、高校18名(校長4名、教員13名、教育委員会1名)

③ 高校生や学生を対象としたインターンシップやデュアルシステムへの支援

工業高校での「産業連携による人材育成推進」地区部会において、学校と受入企業との連携を促進し、効果的なインターンシップ及びデュアルシステムの実施を支援した。

(3) 在職者に対する研修事業

① 「きでんスクール」の開催

「モノづくり」の人材育成を図るため、研修会・講習会を開催。研修内容については会員ニーズに即したテーマを選定のうえ実施。

No	開催日	テーマ	参加者
1	4月20日(水)	新人教育(5S活動の基本) ①	68名
	21日(木)	〃 ②	
	22日(金)	〃 ③	
2	6月3日(金)	中堅管理者教育	40名
3	6月24日(金)	SDGs 導入研修	9名
4	7月8日(金)	部下指導に活かすコーチング	20名
5	7月21日(木)～22日(金)	ISO9001 内部品質監査員養成講座	22名
6	8月26日(金)	組織活性化のための「報・連・相」	21名
7	9月9日(金)	ヒューマンエラーとポカミス対策	28名
8	10月7日(金)	製造現場で進めるコスト改善	35名
9	10月21日(金)	安全活動の進め方	18名
10	11月11日(金)	ムダの発掘と改善	15名
11	11月25日(金)	なぜなぜ分析で品質改善	29名
12	12月16日(金)	5Sで仕事のやり方を変えよう！	23名
13	1月20日(金)	女性社員のためのキャリアアップセミナー	23名
14	2月17日(金)	若手社員レベルUP教育	42名
15	3月10日(金)	ネクストリーダー研修	44名

② 「きでんモノづくり技能継承スクール」の実施

会員企業の技能継承に向け、生産現場に従事する若手を対象に加工現場で不足している基礎技術のカリキュラムを主体とした短期研修を実施し、技能・技術を習得。

No	開催日	テーマ	参加者
1	4月13日(水)～15日(金)	実践機械製図(投影法～幾何公差)	14名
2	4月27日(水)～28日(木)	半自動アーク溶接技能クリニック	4名
3	5月30日(月)～31日(火)	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	10名
4	6月2日(木)～3日(金)	精密測定技術	6名
5	6月8日(水)～10日(金)	実践機械製図(投影法～幾何公差)	3名
6	6月23日(木)～24日(金)	精密測定技術	2名
7	8月3日(水)～5日(金)	工具研削実践技術(ドリル研削)	6名
8	8月4日(木)～5日(金)	生産現場に活かす品質管理技法(QC7つ道具)	5名
9	8月23日(火)～25日(木)	シーケンス制御による電動機制御の実務	1名
10	9月1日(木)～2日(金)	センサを活用したIoTアプリケーション開発技術	2名
11	9月26日(月)～27日(火)	クラウド活用によるIoTシステム構築技術	4名
12	9月27日(火)～28日(水)	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	4名
13	10月4日(火)～7日(金)	旋盤加工技術	2名
14	10月17日(月)～20日(木)	旋盤加工応用技術	4名
15	11月8日(火)～9日(水)	精密測定技術(計測器管理技術編)	7名
	11月15日(火)～16日(水)	精密測定技術(計測器管理技術編)	8名
16	11月17日(木)～18日(金)	精密測定技術(歯車・三針法などの特殊測定)	6名

③熟練技能者の派遣

主に小規模企業に対し、熟練技能者を派遣して実技指導を実施し、技術力向上を図る。

テーマ	内 容
<機械検査>A 社	機械検査（実技技能検定 2 級取得レベルの指導） 講 師：道上 雅一 氏 期 間：令和 4 年 11 月 12 日（土）～令和 5 年 1 月 21 日（木） 回 数：6 回 参加者：延べ 6 名

(4)次世代経営者人材育成講座の拡充

協会先輩経営者・専門家を講師に、次世代を担う経営者に対し「企業経営上の問題点、若者が働きたい会社とするには如何にあるべきか、これからの経営面での留意点」等を主題に、多岐に亘る内容で開講した。

開催日・場所	内 容
令和 4 年 6 月 2 日（木） ホテル日航金沢	テーマ：「これからの日本」 講 師：中村留精密工業㈱ 会長 中村 健一 氏 参加者：28 名
令和 4 年 12 月 16 日（金） ホテル日航金沢	テーマ：「製造業をめぐる動向」 講 師：経済産業省製造産業局産業機械課 課長補佐（企画調整担当） 石山 裕二 氏 参加者：42 名

(5)地域（産地）間交流・視察（経営技術指導委員会共催）

コロナ禍での実施のため行先は近隣の福井県として、参加者も人材育成委員会委員及び経営技術指導委員会委員のみで実施した。

開催日：令和 4 年 10 月 27 日（木）

視察先：㈱松浦機械製作所

参加者：9 名

(6)UIターンマッチングの継続推進

熟練技能者不足に直面する状況を踏まえ、「いしかわ就職・定住総合サポートセンター（ILAC）」など関係行政機関と連携して都市部における本県出身者（新卒者を含む）確保等に取り組み、MEX 金沢において、県内企業への理解を深める「MEX 金沢 2022 学生特別企画」を実施した。

(7)その他の人材対策事業

①工業系高校若手教員の現場研修事業（石川県教育委員会に協力）

最新の産業設備・機器の活用状況や、それに必要な知識や技術を図る研修を通して、生徒の学習指導や進路指導に必要な知識を身に付け、指導力の向上を図ることを目的に少人数（教員 16 名、教育委員会 3 名）で実施。

開催日	地区	見学先
令和 4 年 8 月 2 日（火）	金沢地区	㈱明石合銅、土肥研磨工業㈱
令和 4 年 8 月 2 日（火）	金沢地区	㈱ヒガシヤマ、松本機械工業㈱
令和 4 年 8 月 4 日（木）	能登地区	岡田研磨㈱、㈱ヨシダセイコー
令和 4 年 9 月 12 日（月）	加賀地区	㈱板尾鉄工所、長津工業㈱

②高等教育機関との連携事業（協力）

ア．いしかわニッチトップ企業研究交流会

県内の中小企業の魅力を理解してもらう学生と企業の交流の場を設け、学生の職業観の醸成並びに県内就職の促進を図ることを目的に開催した。

開催日：令和4年11月5日(土)

参加者：金沢大学人間社会研究域の学生 67 名

参加企業：4 社（㈱石野製作所、オリエンタルチエン工業㈱、タマダ㈱、東振グループ）

主催：石川県、ILAC

イ．外国人留学生企業見学会

留学生キャリア形成・地域定着促進プロジェクト「協働的キャリア形成合宿」の見学先を紹介。

開催日：令和5年3月7日(火)～8日(水) 1泊2日で実施

1日目（石川県） 2日目（福井県）

参加者：5大学の留学生 31名

（金沢大学、北陸大学、福井大学、富山大学、信州大学）

見学先：中村留精密工業㈱、東振グループ

（ILACのいしかわ外国人採用・就職サポートデスク登録企業）

主催：金沢大学

2 新分野進出支援事業

(1) 新分野への参入・展開の継続推進

業界の新分野進出を図るため、将来に向けて新たな産業分野展開に向けた取り組みを関係機関の協力のもと実施。

①環境エネルギー分野

ア．環境講演会の開催＜環境委員会共催＞

開催日・会場	内 容
＜第1回＞ 令和4年12月12日(月) 石川県地場産業振興 センター本館2階 第2研修室	【第一部】 テーマ：中小企業におけるCO2削減の為の具体的な取り組み や事例 講 師：㈱オフィスグラビティ 代表取締役社長 中川 優 氏 【第二部】 テーマ：北陸電力の脱炭素支援サービスについて 講 師：北陸電力㈱ 執行役員石川支店長 木村 博喜 氏 参加者：32名
＜第2回＞ 令和5年3月16日(木) 石川県地場産業振興 センター本館3階 第5研修室	テーマ：脱炭素を目指した持続可能な水素エネルギー社会 の実現に向けて 講 師：アルハイテック㈱代表取締役社長 水木 伸明 氏 参加者：37名

イ．環境エネルギー施設の視察（環境委員会共催）

開催日	内 容
令和４年７月２０日（水）	視察先：コマツ栗津工場 ①CO2 削減の取組 ②生産ラインの見直しによる生産性の向上、 合理化の取組 参加者：１４名
令和４年１０月１２日（水） ～１３日（木）	視察先：淡路島（兵庫県） ①北淡震災記念公園 ②㈱淡路貴船太陽光発電所 ③杉本林業㈱ ④高田屋嘉兵衛公園ウエルネスパーク五色 （竹チップバイオマスボイラー施設） 参加者：１０名

②ロボット分野：自動化・省力化推進事業（主催：自動化・省力化推進研究会）

ア．講演会の開催（Web 開催）

開催日	内 容
令和４年１０月１９日（金）	テーマ：工作機械メーカーから見る自動化・省力化 講 師：ニデックオーケー㈱ 開発本部開発第２部グループリーダー 高原 孝志 氏 参加者：４２名

イ．視察会の開催

開催日	内 容
令和４年７月１日（金）	視察先：ROBOT TECHNOLOGY JAPAN2022 会 場：Aichi Sky Expo（愛知国際展示場） 参加者：６名
令和４年１１月１１日（金）	視察先：JIMTOF2022 会 場：東京ビッグサイト 参加者：６名
令和４年１１月２４日（木） ～２５日（金）	<デジタル化推進委員会共催> 視察先：福島県 ①ロボコム・アンド・エフエイコム㈱南相馬工場 ②㈱アイリスプロダクト ③福島ロボットテストフィールド 参加者：１１名

ウ．ロボット SI 基礎講座

ロボットシステムインテグレーション業務においてどのような知識が必要とされるかを３日間で広く学習した。

協 力：FA・ロボットシステムインテグレーター協会（SIer 協会）

参加者：１５社３０名

開催日・会場	内 容
<1日目> 令和4年9月27日(火) 金沢市ものづくり会館	テーマ：生産技術論Ⅰ～Ⅲ、品質管理、保有していただきたい能力、ロボット導入ステップ、技術者倫理と法知識、リスクアセスメント
<2日目> 令和4年9月28日(水) 金沢市ものづくり会館	テーマ：機械設計Ⅰ～Ⅲ、電気設計Ⅰ～Ⅱ、ロボット制御Ⅰ～Ⅲ
<3日目> 令和4年9月29日(木) 金沢市ものづくり会館	テーマ：プロジェクト管理と営業技術Ⅰ～Ⅱ、構想設計グループワークⅠ～Ⅵ

(2) 地域(産地)間交流・視察

会員企業の新規・新分野への進出・受注開拓力の育成に寄与するため、積極的に県内外を問わず地域(産地)の視察や地域間の交流を行う。

開催日：令和4年12月13日(火)～14日(水)

視察先：日本ベアリング(株)、(株)ツガミ(新潟県)

参加者：13名

3 設備・経営資金支援相談事業

(1) 延払による機械設備貸与

昭和43年度から実施している本制度は、設備投資をおこなう機械金属、電機、電子関係の企業に対し、自主的な安定経営確立に寄与することや新鋭設備の貸与を通じて県内企業の競争力向上を目的に実施している。

①新規事業枠 5億円

②現行貸与料 年1.10%または1.60% 機械の設置場所による(市・町ごと)

<貸与実績>

1社1台、審査額29,500千円

(2) 石川県の利子補給制度(0.25%、0.50%、0.75%)

<利子補給率/年>

要件①「小規模企業者優遇分(従業員数20人以下)」

要件②「経営革新・連携・転換分」

要件③「過疎・準過疎地域分」

※要件①～③に該当するとき各0.25%の利子補給 期間：7年間

(3) 市及び町の利子補給制度

県の利子補給制度のほか、下記のとおり11市7町が独自に利子補給を実施。

地 域	利子補給率(年)	年上限	期間
金沢市 白山市 小松市 能美市 野々市市 内灘町	0.50%	30万円	7年間
加賀市 七尾市 羽咋市 志賀町 宝達志水町 中能登町	1.00%	60万円	
川北町	1.00%	35万円	
珠洲市	1.35%	45万円	4年間

穴水町	1.35%	60 万円	3 年間
津幡町	1.50%		
輪島市	1.60%		
かほく市 (旧高松町)	1.60% (1.35%)		

4 見本市等開催事業

第 58 回機械工業見本市(MEX 金沢 2022)の開催

金属工作・加工機械及びその関連機器並びに電機・電子関連機器等の流通促進と技術交流を図り、産業と貿易の振興発展に寄与することを目的とする。

<MEX 金沢 2022> “明るい未来へ！！つながる新技術” をテーマに開催

会 期：令和 4 年 5 月 19 日（木）～21 日（土）

会 場：石川県産業展示館（開会式：4 号館特設会場）

出展者数：159 社（156 社・3 団体） 出展規模：669 小間

来場者数：32,243 名

後 援：石川県、石川市長会、石川県町長会、石川県商工会議所連合会、
石川県商工会連合会、ジェトロ金沢

協 賛：（一社）日本工作機械工業会、日本精密機械工業会 等 9 社

①協会創立 60 周年記念セミナー（対面型と Web 型のハイブリッド形式）

開催日	内 容
令和 4 年 5 月 19 日(木)	テーマ：2021SIer 協会の活動報告と 2022 今後の取り組み、国内産ロボットの需要動向、経済産業省の新たなロボット政策について、ロボット導入の為の DX 講 師：三明機工(株) 代表取締役社長 FA・ロボットシステムインテグレーター協会会長 日本ロボット工業会 副会長 久保田 和雄 氏 参加者：64 名
令和 4 年 5 月 20 日（金）	テーマ：「生産ラインの困りごと」、ネットワークの見える化から始めませんか？ 講 師：(株)PFU コンピュータプロダクト本部 ネットワークプロダクト事業部 販売促進グループマネージャー 伴仲 輝大 氏 参加者：42 名
令和 4 年 5 月 20 日（金）	テーマ：金属 3D プリンタがもたらす「ものづくり」の変革に向けて 講 師：金沢大学 設計製造技術研究所 教授 古本 達明 氏 参加者：82 名
令和 4 年 5 月 20 日（金）	テーマ：シーメンスが提供するデジタルエンタープライズの Value と最新動向 講 師：シーメンス(株) デジタルインダストリーズ VS 営業部 部長 濱地 康成 氏 参加者：102 名

令和4年5月21日（土）	テーマ：AI（超知能）とROBOTICS・IoT（自動機械）の今後の 行方 講師：ugo(株) 取締役 COO 羽田 卓生 氏 参加者：36名
--------------	--

②特別企画

ア. いしかわ UI ターン促進モノづくり発信事業（MEX 金沢 2022 学生特別企画）

県内外に進学した学生に、県内企業を理解してもらい、将来的に UI ターン就職を促す。

内 容：対象学生に対し、各出展ブースにて製品説明および企業 PR を、Web 配信型と対面型のハイブリッド形式にて実施。

参加企業：24 社（対面型 14 社、Web 型 3 社、ハイブリッド型 7 社）

対象学生：大学生、大学院生、高専、短大、専門学校生

参加特典：1) MEX 金沢特製 QUO カード 1,000 円分進呈（来場 182 名、Web2 名）

2) 石川県発行 ISica に 500 ポイント付与（146 名）

付与条件：1) Web 配信型に参加の学生（延べ 15 名参加）

期間中特別企画参加企業 3 社以上の動画を視聴後、アンケートに
 答えた学生

2) 来場の学生（延べ 546 名参加）

期間中特別企画参加企業 3 社以上のブースを訪問して説明を受けた
 学生

共 催：石川県、いしかわ就職・定住総合サポートセンター（ILAC）

イ. 「バーチャル MEX」の開催：令和4年5月20日（金）10:00～ MEX 金沢 HP にて公開

360 度のパノラマカメラにて実際の展示会場を撮影し、パノラマ画像をつなぎ合わせ
 せてその場にいるかのような臨場感を体験できるバーチャル展示会を実施。

動画掲載 42 社 画像掲載 92 社 テキスト掲載 4 社

③企画展示

ア. 大学など教育機関による産学連携の現状を展示

金沢工業大学、石川職業能力開発短期大学校

イ. いしかわモノづくり産業遺産（3 号館）

平成 23 年度に認定された“いしかわモノづくり産業遺産”のパネル展示。

④その他

ア. ワークショップ（出展者による製品説明会）

会場：産業展示館 4 号館 1F 会議室・3 号館 1F 会議室 25 講座

イ. シャトルバスの運行

JR 金沢駅金沢港口（西口）から会場まで無料シャトルバスを運行。

（往路朝便 5 本と復路終便 5 本は香林坊経由）

ウ. 事前登録制の導入

新型コロナウイルス感染症対策により事前登録制を導入。

QR コードで入退場を管理し、会場内収容人数制限に対応。

エ. 新型コロナウイルス感染症対策の実施

1) 全参加者へマスク着用を徹底

2) 全参加者にサーモグラフィー等による体温測定を実施

3) 入場者数制限を実施

- 4) 全ての出入り口に消毒液の設置
- 5) 自律走行型 紫外線 (UV-C) 照射除菌ロボットによる館内除菌
- 6) 次亜塩素酸 (G MIST) による館内除菌
- 7) 看護師が医務室に常駐
- 8) 扉の開放、空調設備による常時換気を実施
- 9) 各種注意喚起の看板設置

5 経営技術相談事業

(1) 巡回総合相談及び個別巡回等相談

会員企業を巡回訪問し、必要に応じて各関係機関と連携を図りながら会員の直面している課題等に対し、積極的に相談に応じた。なお、今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、訪問を控え、電話等でも対応を実施した。

○主な指導内容

会員小規模企業を中心に訪問巡回、訪問時での様々な要望に関係機関の協力を得て対処

融資や機械設備相談を受け、関係機関の協力を得て対処

ホームページ掲載での協会事業 PR や令和 4 年度公的支援制度等各種助成金制度を周知し、会員企業の利便を図った。(協会 HP <https://www.tekkokiden.jp> に掲載)

DI 調査に付随し主な企業には電話での定点観測調査を実施

○地域別相談件数

地 区	件 数
加賀市	17
小松市	52
能美市、川北町	19
白山市	104
金沢市	84
野々市市	5
津幡町以北	55
計	336

○内容別相談件数

内 容	件 数
事業計画・業況	121
財務管理改善(貸与等)	43
生産、技術指導	0
研修・人材育成	47
その他	125
計	336

(2) 地域(産地)間交流・視察(人材育成委員会共催) (再掲)

コロナ禍での実施のため行先は近隣の福井県として、参加者も人材育成委員会委員及び経営技術指導委員会委員のみで実施した。

開催日：令和 4 年 10 月 27 日(木)

視察先：榊松浦機械製作所

参加者：9 名

(3)「ビジネスサポートスクール」の開催

開催日	内 容
<第1回> 令和4年9月30日(金) (Web開催)	テーマ：石川県の事業承継の現状 事業承継・引継ぎ支援センターの相談状況等 講 師：石川県事業承継・引継ぎ支援センター センター長 多田 久俊 氏 テーマ：日本公庫の事業承継マッチング支援 事業承継マッチング支援の概要と特徴と事例紹介 講 師：日本政策金融公庫金沢支店 国民生活事業 融資第二課長 上野 洋 氏 参加者：15名
<第2回> 令和5年3月24日(金) (Web開催)	テーマ：国・県の産業振興施策について 講 師：石川県商工労働部産業政策課 機械・繊維・食品産業グループ グループリーダー 寺西 洋毅 氏 テーマ：令和5年度県の人材確保支援策の取組みについて 講 師：石川県商工労働部労働企画課 学生UIターン・定着促進グループ グループリーダー 西川 健治 氏 参加者：18名

(4)工業デザインの開発力促進

デザインを経営資源と位置づけ、デザイン人材の育成を通じて、国内外市場での競争力のある商品の実現を目指すことを目的にデザインセミナーを開催した。

開催日・会場	内 容
<第1回> 令和4年11月16日(水) 石川県鉄工会館	テーマ：新製品開発における『CMF デザイン』を活用した 価値の向上 講 師：(株)FEEL GOOD CREATION 代表取締役 玉井 美由紀 氏 参加者：21名
<第2回> 令和5年2月10日(金) (Web開催)	テーマ：ポストデザイン思考 ～新たな価値を生み出すMメソッド～ 講 師：慶応義塾大学名誉教授 松岡 由幸 氏 参加者：19名

(5)補助金・助成金の手引きの電子化

国、県、市町をはじめとする令和4年度の公的支援制度等について、リアルタイムに情報を提供するため、協会ホームページ内に「補助金・支援情報」のタグを追加設定し、ホームページ内の充実を図るとともに、機関誌「てっこうきでん」にさらに詳細な制度内容等を掲載し、経営の参考に寄与した。また、会員企業の必要に応じ、FAX、メール等により情報発信した。

6 環境対策事業

(1) 環境講演会の開催＜新分野進出委員会共催＞（再掲）

開催日・会場	内 容
＜第1回＞ 令和4年12月12日（月） 石川県地場産業振興 センター本館2階 第2研修室	【第一部】 テーマ：中小企業におけるCO2削減の為の具体的な取り組み や事例 講 師：(株)オフィスグラビティ 代表取締役社長 中川 優 氏 【第二部】 テーマ：北陸電力の脱炭素支援サービスについて 講 師：北陸電力(株)執行役員石川支店長 木村 博喜 氏 参加者：32名
＜第2回＞ 令和5年3月16日（木） 石川県地場産業振興 センター本館3階 第5研修室	テーマ：脱炭素を目指した持続可能な水素エネルギー社会 の実現に向けて 講 師：アルハイテック(株)代表取締役社長 水木 伸明 氏 参加者：37名

(2) 環境エネルギー施設の視察＜新分野進出委員会共催＞（再掲）

開催日	内 容
令和4年7月20日（水）	視察先：コマツ栗津工場（小松市） ①CO2削減の取組 ②生産ラインの見直しによる生産性の向上、 合理化の取組 参加者：14名
令和4年10月12日（水） ～13日（木）	視察先：淡路島（兵庫県） ①北淡震災記念公園 ②(株)淡路貴船太陽光発電所 ③杉本林業(株) ④高田屋嘉兵衛公園ウエルネスパーク五色 （竹チップバイオマスボイラー施設） 参加者：10名

(3) 協同組合（(旧)環境にやさしい工場団地研究会）との連携

モデル団地として先駆的活動をしている旭丘団地（協）、石川県鉄工団地（協）、能美機器（協）及び石川県鋳物工業（協）との情報共有を行った。

7 国際化関連事業

(1) 国際経済情勢の把握(セミナー等の開催)

海外に関心のある企業に、関係機関の協力を得て、情報提供を行うと共に海外関連の講演会を開催した。

開催日	内 容
令和5年3月13日(月) (Web開催)	テーマ：2022年6月に公表された改訂版移転価格事務 運営要領を受けて求められる移転価格対応 講 師：TK グローバルトランザクションアドバイザー(株) 代表取締役 丸山 裕司 氏 参加者：27名

(2) 東南アジア等海外販路開拓の支援

① METALEX VIETNAM 2022(ベトナム・ホーチミン)

期 間：令和4年10月6日(木)～8日(土)

会 場：Saigon Exhibition & Convention Center

出 展 者：4社(株)アイデン、澁谷工業(株)、京町産業車輛(株)、(株)徳野製作所)

来場者数：11,043名

② タイ・AEC ビジネス促進部会の開催

東南アジア地域でビジネス展開を図る企業のために平成29年度に立ち上げた協会の会員で組織する「タイ・AEC ビジネス促進部会(現在26社)」の活動として、意見交換会、セミナー、展示会出展、教育動画及び企業PR動画制作を実施した。

ア. 意見交換会、セミナー、工場見学会等

開催日・会場	内 容
<工場見学会> 令和4年11月14日(月)	訪 問 先：Siam Asahi Manufacturing Co., Ltd. トヨタの協力企業、愛知県の旭鉄工(株)のタイ法人を訪問。 参加者数：5社5名
<第8回> 令和4年11月15日(火) てっぺんバンコク	<セミナー> テーマ：IoTを利用した改善活動について 講 師：Siam Asahi Manufacturing Co., Ltd. General Manager 森 隆浩 氏 <意見交換会> テーマ：①コロナ禍の3年間での大きな変化 ②現在の我社の改善活動について ③将来の取り組みたい課題について 参加者：24名
<第9回> 令和5年3月16日(木) Jasmine Building22階 会議室	<セミナー> テーマ：タイ工業との連携について 講 師：タイ工業省ジャパンデスク 井上 鉄也 氏 <意見交換会> テーマ：タイ工業省との連携に期待すること 参加者：17名

イ. METALEX 2022 (タイ・バンコク)

期 間：令和4年11月16日(水)～19日(土)

会 場：Bangkok International Trade & Exhibition Centre

出 展 者：9社 (アサヒ装設(株)、上田運輸(株)、(株)江沼チエン製作所、
京町産業車輛(株)、シシクアドクライス(株)、大同工業(株)、
ノガミコーポレーション(株)、(株)ノトアロイ、メカトロ・アソシエーツ(株))

来場者数：86,011名

ウ. 動画制作

カテゴリー	内 容
<教育動画>	内容：タイ人従業員、及び日本人出向者のための日本語・タイ語 『専門用語』、及び『作業手順』の学習動画(サンプル) を制作 制作動画数：2本『CNC旋盤の使い方(作業手順)』 『工場で使う日本語・タイ語(事務用品編)』
<部会員企業紹介 動画>	内容：タイ AEC ビジネス促進部会員の紹介 制作動画数：3本『HI-COOK(THAILAND)Co.,Ltd.』 『AMC ASIA Co.,Ltd.』『Daido Sittipol Co.,Ltd.』

(4) 中国機械分野ビジネスマッチング支援事業 (中止)

FBC 上海ものづくり商談会への参加

8 広報・情報提供事業

(1) 広報・情報提供事業の充実

① 機関紙「てっこうきでん」を年4回発行

発行日	主な内容
令和4年4月1日	・会長あいさつ「60周年の軌跡を経て新たな世代へ」 ・MEX 金沢 2022 (第58回機械工業見本市金沢) 開催 ・令和3年度第2回理事会 ・創立60周年記念行事について ・令和4年度石川県予算に対する要望 ・協会トピックス (「いしかわ技術情報等流出防止ネットワーク」の発足、工業系高校等の優良卒業生表彰式、ものづくり DX・生産システム導入の基礎講座、環境委員会 Web 講演会、経営技術指導委員会先進地企業視察会、新分野進出委員会 Web 講演会、ビジネスサポートスクール Web セミナー) ・DI 調査結果 ・令和4年度研修スケジュール ・青年部会だより ・会員情報 ・協会スケジュール [別紙] ・MEX 金沢 2022 学生特別企画 ・令和4年度県の産業振興施策
令和4年7月1日	・石川県鉄工機電協会創立60周年記念式典挙行 ・令和4年度通常総会 ・新任役員のご紹介 ・MEX 金沢 2022 開催報告 ・協会トピックス

令和4年10月1日	(デジタル化推進委員会「てっこうきでん DX ミーティング」開催のご案内、協会ホームページ動画(会員ページ・ダイジェスト版)掲載のお知らせ) ・令和4年度石川県6月補正予算の支援施策 ・DI 調査結果 ・研修スケジュール ・協会スケジュール ・青年部会だより ・会員情報
令和5年1月1日	・令和4年度業界振興懇談会(第24回)開催 会長・知事あいさつ - 要望1 モノづくり産業支援施策(特に人材の確保)の実施について - 要望2 産業展示館の再整備の在り方について 講演 テーマ:ものづくり企業にとってのDXと生産性向上 講師:(株)北國銀行代表取締役頭取 杖村 修司 氏 ・協会トピックス (新分野進出・環境委員会合同視察会、デジタル化推進委員会「てっこうきでん DX ミーティング」、自動化・省力化の推進に係る事業の実施、モノづくり人材育成対策事業、ビジネスサポートスクール Web セミナー) ・令和4年度9月補正予算等の支援施策 ・DI 調査結果 ・研修スケジュール ・協会スケジュール ・青年部会だより ・会員企業トピックス ・会員情報

②ホームページの充実

見やすく、わかりやすいホームページ(<https://www.tekkokiden.jp>)にて、会員の皆様に役立つ各種情報や協会事業活動、研修会の案内等をリアルタイムに提供した。

③機関誌「てっこうきでん」トップページの標語選定

応募作品54点から最優秀賞作品「ものづくり 次の100年 切り拓く!」を決定。
ほかに、2点を優秀賞に決定。

区 分	受賞者名	事業所名
最優秀賞	中田 義一	石川県第三機器協
優 秀 賞	小原 憲治	中村留精密工業(株)
優 秀 賞	中村 真人	ホクショー商事(株)

(2) 創立60周年記念誌「激動の時代に輝くために」の刊行（再掲）

令和5年1月記念誌発刊、1,050部（A4版40ページ、全頁カラー）を作成し、会員・役員及び関係機関に配布した。

(3) 経営動態調査(DI調査)、特別調査等の実施・還元

協会会員の景況把握を四半期毎に実施し、集計結果やその動向を分析し、結果を機関誌「てっこうきでん」及びホームページに掲載した。

また、時宜特別調査を同時に実施し、その集計結果をもとに関係機関へ周知するとともに国、県等へ要望する。

＜特別調査項目＞

ア．人材採用等について（4～6月期）

イ．原材料価格の高騰等について（7～9月期）

ウ．電気料金の高騰等について（10～12月期）

エ．設備投資の状況について（1～3月期）

9 デジタル化推進事業

(1) デジタル化推進サポートスクールの開催

開催日・会場	内 容
＜第1回＞ 令和4年7月8日（金） （株）アイデン	テーマ：（株）アイデンの「IoT」取り組み紹介（初級編） 講 師：（株）アイデン 代表取締役社長 池内 保朗 氏 参加者：11名
＜第2回＞ 令和4年10月7日（金） （株）小林製作所	テーマ：カメラシステムを中心とした中小企業のIoT 講 師：（株）小林製作所 代表取締役社長 小林 靖典 氏 参加者：25名

(2) デジタル化先進企業視察

開催日	内 容
令和4年11月24日（木） ～25日（金）	＜新分野進出委員会共催＞（再掲） 視察先：福島県 ①ロボコム・アンド・エフエイコム（株）南相馬工場 ②（株）アイリスプロダクト ③福島ロボットテストフィールド 参加者：11名

(3) 「てっこうきでんDXミーティング」の開催

デジタル化導入を模索する会員企業と、各種デジタル化ツールを製品として扱う会員企業等が一堂に会して、情報提供と相談・意見交換をする場を設け、デジタル化課題解決の促進を図る。

【第1回】

会 期：令和4年7月22日（金）

会 場：石川県地場産業振興センター本館大ホール

出展者数：18社（16社・2団体）

来場者数：135名

プレゼン：12講座

協 力：石川県、石川県工業試験場、（一社）石川県情報システム工業会

【第2回】

会 期：令和4年12月7日（水）
会 場：石川県地場産業振興センター本館大ホール
出展者数：15社（14社・1団体）
来場者数：132名
プレゼン：9講座
協 力：石川県、石川県工業試験場、（一社）石川県情報システム工業会
基調講演：テーマ「製造業におけるDXの現状と今後の展望」
講 師：野村證券(株)フロンティア・リサーチ部
リサーチャー 中野 友道 氏

10 業界組織連携事業

(1) 業界振興懇談会の開催

開催日：令和4年9月2日（金）
会 場：金沢東急ホテル
参加者：62名

①講演会

演 題：「ものづくり企業にとってのDXと生産性向上」
講 師：(株)北國銀行 代表取締役頭取 杖村 修司 氏

②知事との懇談会

要 望：「モノづくり産業支援施策（特に人材の確保）の実施について」
水越 裕治 氏（新分野進出委員長、(株)アクトリー代表取締役社長）
「産業展示館の再整備の在り方について」
疋田 正一 氏（見本市委員長、疋田産業(株)代表取締役会長）

(2) 金沢港利用促進活動について

- ①海外進出先での金沢港利用調査（ポートセールス） （中止）
- ②金沢港利用促進のための企業巡回 行政による支援等のPR等 （延べ53社訪問）

(3) 第58回従業員功労者・永年勤続者表彰式の開催

業界の振興発展に寄与した功労者や成績優秀で他の模範となる永年勤続者を表彰する式典を開催し、馳石川県知事、中村会長連名の表彰状を授与した。

開催日：令和4年11月22日（火）
会 場：石川県地場産業振興センター本館大ホール
表彰者：208名
(内 訳)

功労者表彰	4名
勤続30年表彰	81名
勤続20年表彰	40名
勤続10年表彰	83名

(4) 協同組合との協力連携

① 協同組合事務局長会議の開催

開催日・会場	内 容
令和4年11月29日(火) 鉄工会館2階会議室	議 題：①石川県機械金属工業特別対策資金貸付利率の変更について ②延払による機械設備貸与制度について ③各協同組合傘下企業の景況と課題等について ④国・県の補助金（年度跨ぎ）について など 参加者：18名

② 協同組合事業運営への協力事業

協同組合共同事業への資金貸付を行う。

事業枠：2億円

限度額：1組合 20,000千円

貸付利率：年1.00%

貸付期間：1年以内(継続借入可能)

貸付実績：のべ2組合

(5) 石川県鉄工会館管理運営事業

テナント12団体、1企業が入居し、本県業界発展の発信基地として活用している。

(6) 青年部会支援事業

① 総会

開催日：令和4年5月27日(金)

会 場：金沢東急ホテル

② 研修会

開催日・会場	内 容
令和4年7月5日(火) 金沢工業大学	第一部：金沢工業大学の取り組み 第二部：キャンパス見学 第三部：意見交換会 参加者：27名

③ 講演会

開催日・会場	内 容
令和4年12月16日(金) ホテル日航金沢	テーマ：「県の産業施策について」 石川県商工労働部産業政策課長 佐藤 晋太郎 氏 参加者：42名

④ 視察研修会

開催日	内 容
令和5年2月2日(木) ～3日(金)	視察先：①(株)ダイフク日に新た館（滋賀県） ②(株)MST コーポレーション（奈良県） 参加者：16名

⑤ 常任幹事会1回、幹事会3回、納会1回開催

⑥ ゴルフコンペ

開催日：令和4年10月1日(土)

会 場：片山津ゴルフ倶楽部

参加者：21名

⑦次世代経営者人材育成講座(再掲)

協会先輩経営者・専門家を講師に、次世代を担う経営者に対し「企業経営上の問題点、若者が働きたい会社とするには如何にあるべきか、これからの経営面での留意点」等を主題に、多岐に亘る内容で開講した。

開催日・場所	内 容
令和4年6月2日(木) ホテル日航金沢	テーマ：「これからの日本」 講 師：中村留精密工業(株) 会長 中村 健一 氏 参加者：28名
令和4年12月16日(金) ホテル日航金沢	テーマ：「製造業をめぐる動向」 講 師：経済産業省製造産業局産業機械課 課長補佐(企画調整担当) 石山 裕二 氏 参加者：42名

11 行政機関等への要望

要望日	内 容
令和4年10月～11月	「延払による機械設備貸与制度改正に対する要望書」を 9市5町(小松市、白山市、能美市、野々市市、加賀市、 かほく市、七尾市、珠洲市、輪島市、津幡町、志賀町、 宝達志水町、川北町、中能登町)の担当部局へ提出。
令和5年1月18日(水)	石川県知事、金沢市長へ、会長、副会長より「令和5年度 予算に対する要望」を行う。

Ⅲ 令和4年度会員状況

令和5年3月31日現在

会 員	期 首	加 入	解散・退会等	期 末
企 業	718	12	14	716
協同組合	34	0	1	33
計	752	12	15	749

令和4年度事業結果

項目 月	正副会長会議・理事会 ・総会等	総務企画委員会	新分野進出委員会	見本市委員会 (MEX金沢開催実行委員会)	人材育成委員会	経営技術指導委員会
4月						
5月	24 協会監査			21 第1回見本市委員会		
6月	27 正副会長会議・理事会・通常総会 創立60周年記念式典・祝賀会	6 第1回総務企画委員会	17 金工大區工融合研究会 (Web開催)		2 次世代経営者人材育成講座 「これからの日本」 中村賢輔 工業局長 中村健一氏	
7月			1 第1回自動化・省力化研究会 20 コマツ栗津工場見学	27 第1回実行委員会		
8月			26 金工大區工融合研究会 (Web開催)	26 第2回実行委員会	2 工業系教員現場研修 (金沢地区) 4 工業系教員現場研修 (能登地区)	
9月	2 講演会 業界振興懇談会・懇親会		27-29 ロボットSI基礎講座	29 第3回実行委員会	12 工業系教員現場研修 (加賀地区)	28 第1回経営技術指導委員会 30 第1回ビジネスサポートスクール (Web) 「石川県の事業承継の現状」 石川県事業承継・引継ぎ支援センター センター長 多田久俊氏 日本公庫の事業承継マッピング支援 日本政策金融公庫金沢支店国民生活事業 融資第二課長 上野 洋氏
10月			12-13 環境視察 (新分野進出委員会共催) 淡路島 19 第2回自動化・省力化研究会		27 先進地企業視察 (経営技術指導委員会と合同) 關松浦機械製作所 (福井県)	27 先進地企業視察 (人材育成委員会と合同) 關松浦機械製作所 (福井県)
11月		1 第2回総務企画委員会 22 第58回従業員功労者・ 永年勤続者表彰式	11 第3回自動化・省力化研究会 金工大區工融合研究会 (Web開催) 24-26 デジタル先進企業視察 (デジタル化推進委員会共催)	1 出展募集開始 2 出展募集締切	4 第1回人材育成委員会	16 第1回デザインセミナー 「新製品開発における 『断デザイン』を活用した価値の向上」 關FEEL GOOD CREATION 代表取締役 玉井 美由紀 氏
12月			12 環境講演会 (環境委員会合同) 「中小企業におけるCO2削減のための 具体的な取組みや事例」 關オフィスグラビティー 代表取締役社長 中川優氏 「北陸電力の脱炭素支援サービスについて」 北陸電力關執行役員石川支店長 木村博喜氏 13-14 MOT先進工場見学会	6 第4回MEX実行委員会	1 高校教員工場見学会 (金沢地区) 2 高校教員工場見学会 (能登地区) 6 高校教員工場見学会 (加賀地区) 7 工業系高校教員との懇談会 16 次世代経営者人材育成講座 「製造業をめぐる動向」 経済産業省機械課課長補佐 石山裕二氏	
1月	18 石川県・金沢市へ要望 26 理事会、新年会員懇談会	12 第3回総務企画委員会				
2月				6 第5回MEX実行委員会 第2回見本市委員会	16 工業系高校 優良卒業生表彰式	10 第2回デザインセミナー 「ポストデザイン思考： 新たな価値を生み出す3メソッド」 慶応義塾大学名誉教授 松岡由申氏
3月			16 新分野進出委員会 環境講演会 (環境委員会合同) 「脱炭素を目指す持続可能な水素 エネルギー社会の実現に向けて」 アルハイテック 關 代表取締役社長 水木伸明氏	8 MEX金沢2023出展者説明会	9 第2回人材育成委員会 11 優良卒業生表彰 (ポリテクカレッジ)	22 第2回経営技術指導委員会 24 第2回ビジネスサポートスクール (Web) 国・県の産業振興施策について 石川県商工労働部産業政策課 機械・繊維・食品産業グループ 寺西洋輔氏 令和5年度県の人材育成支援策の取組みについて 石川県商工労働部労働企画課 学生UIターン・定着促進グループ 西川健治氏
備考						

事務局長会議 (11月29日開催) 延払審議会1社1台・審査額27,500千円
きでんスクール (15講座延べ437名) 技能継承スクール (16講座延べ88名) 巡回相談336件

広報・情報委員会	国際委員会	環境委員会	デジタル化推進委員会	青年部会
てっこうきでん4月号発行			22 第1回デジタル化推進委員会	
25 第1回広報・情報委員会				27 通常総会
DI調査				2 次世代経営者人材育成講座 「これからの日本」 中村留精密工業協会会長 中村健一氏
22 DI記者発表				
てっこうきでん7月号発行		20 コマツ栗津工場見学 (新分野進出委員会合同)	8 第1回デジタル化推進 サポートスクール 22 第1回DXミーティング	5 研修会 金沢工業大学
24 第2回広報・情報委員会				
DI調査			7 第2回デジタル化推進委員会	
26 DI記者発表	21 第1回国際委員会			
てっこうきでん10月号発行	6-8 METALEX VIETNAM 2022 (ホーチミン)	12-13 環境視察 (新分野進出委員会共催) 淡路島	7 第2回デジタル化推進 サポートスクール	1 ゴルフコンペ
28 第3回広報・情報委員会	14 タイ・AECビジネス促進部会工場見学会 訪問先: Asahi Manufacturing Thailand 15 第1回タイ・AECビジネス促進部会会議 16-19 METALEX2022 (バンコク)		24-25 デジタル先進企業視察 (新分野進出委員会共催)	
DI調査		12 環境講演会 (新分野進出委員会共催) 「中小企業におけるCO2削減のための 具体的な取り組みや事例」 鯛オフィスグラビティ 代表取締役社長 中川優氏 「北陸電力の脱炭素支援サービスについて」 北陸電力鯛執行役員石川支店長 木村博喜氏	7 第2回DXミーティング	16 次世代経営者人材育成講座 「製造業をめぐる動向」 経済産業省機械課課長補佐 石山裕二氏 講演会 「県の産業施策について」 石川県商工労働部産業政策課長 佐藤晋太郎氏
20 DI記者発表				
てっこうきでん1月号発行				
12 60周年記念誌の発刊				
27 第4回広報・情報委員会				
DI調査	1 第2回国際委員会 13 国際Webセミナー 16 第2回タイ・AECビジネス促進部会会議	16 第1回環境委員会 環境講演会 (新分野進出委員会共催) 「脱炭素を目指した持続可能な水素 エネルギー社会の実現に向けて」 アルハイテック鯛 代表取締役社長 水本伸明氏	10 第3回デジタル化推進委員会	2-3 視察研修会 鯛ダイフク日に新た館 (滋賀県) 鯛MSTコーポレーション (奈良県)
22 DI記者発表				